

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2023年12月1日号 No.106 9月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第65回天理市展において議会議長賞を受賞された五十嵐美保さんにお書きいただきました。



CONTENTS

9月定例会の概要	2
こんなことを質問しました	6
こんなことが決まりました	11

白川ダムを訪れませんか。

白川ダムは、白川ため池を改築して作られ、平成7年に本体工事が完成しました。農業用貯水に加え、洪水調整機能を有しています。

また、ダムの周りは、散策路や公園が設けられ、地域の癒しの場となっています。

こんなことを話し合いました

開会日(9月4日)
市長提案

●会期の決定

会期を9月22日までの19日間と決定しました。

●表彰状の伝達

県市議会議長会

・25年以上の在籍議員

今西 康世 議員

・20年以上の在籍議員

東田 匡弘 議員

大橋 基之 議員

●監査報告

監査委員より4件の監査報告がありました。

●報告

報告2件が上程され、原案どおり了承しました。

●提案説明

今議会に提出された9議案及び7認定案について、市長より提案説明が行われました。

開会日(9月6日)
委員会付託

●委員会付託

上程された9議案を各常任委員会に付託して審査するとともに、7認定案については、決算特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計補正予算 ほか

経済産業委員会

・土地区画整理事業特別会計補正予算 ほか

総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計3議案を付託

決算特別委員会

・一般会計決算認定 ほか
計7認定案を付託

※委員会審査の概要については、3～5Pに掲載しています。

再開日(9月15・19日)
一般質問

●一般質問

・西崎 圭介 議員
・寺井 正則 議員
・鳥山 淳一 議員
・村木 敬 議員
・今西 康世 議員
・山田 哲生 議員
・鈴木 洋 議員
・神田 和彦 議員
・藤本 さゆり 議員
(質問順)

※一般質問の要旨については、6～10Pに掲載しています。

最終日(9月21日)
採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案、教育委員会の委員の任命及び固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意案が上程され、それぞれ原案

どおり承認及び同意しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されていた9議案及び7認定案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

1議案について、村木議員より反対討論がありました。

●採決

9議案及び7認定案について、いずれも原案どおり可決及び認定しました。

●追加議案

提出された追加議案について、市長より提案説明があり、原案どおり可決しました。

●決議案

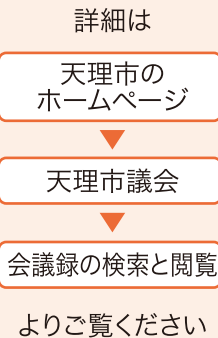
意見書1件について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

※議決結果については、11Pに掲載しています。

文教厚生委員会

9月7日

付託議案の審査概要



令和5年度国民健康保険 特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ550万円を追加。

○歳出の主な内容

- ・出産する被保険者に係る産前産後期間の保険料を免除する制度が、令和6年1月から実施されることに伴う、国保賦課システム改修委託料の増額
- 歳入の主な内容
- ・県交付金の増額



印鑑条例の一部改正について

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正により、スマートフォンに個人番号カードの電子証明書機能を搭載することが可能となったことから、今後、印鑑登録証明書のコンビニ交付において電子証明書が搭載されたスマートフォンを用いて、多機能端末機からの交付を可能とするため、所要の改正をしようとするもの。

その他の質問事項

Q 小学校・中学校の特別教室における空調の整備状況及び今後の整備の方向性について。

A 全ての市立小学校・中学校の音楽室については空調の整備が完了している。その他の特別教室については、国に対し交付金の配分に係る要望を行い、補助制度を活用しながら各学校の空調の整備を順次進めていく方向で検討している。

Q 少子化・孤独・孤立等対策応援事業の今後の展開は。

A 本事業はボランティア人材育成と結婚支援の2つの側面がある。人材育成については、昨年度に引き続き新規ボランティア養成講座を開催している。支援については、産業振興館にて相談事業を開始した。結婚セミナーを開催したり、啓発用ブースを出展している。今後は、婚活イベントの開催を予定している。

経済産業委員会

9月8日

付託議案の審査概要

令和5年度土地区画整理 事業特別会計補正予算

会計年度任用職員の減員及び人事異動等に伴う職員給与費の調整のため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ811万5千円を追加しようとするもの。

天理市道路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、1路線を認定するため、議会の議決を求めようとするもの。



その他の質問事項

Q 産業振興館の利用者数や利用状況は。

A 本年4月から8月の利用者数について、テレワークルームの利用者は179名（うち学生の就活利用は10名弱）であった。コワーキングスペースの利用者は100名ほどであった。セミナールームは昨年10月から本年8月までで50件余り、地元イベントの実行委員会や各団体の会議、県外企業のエリア会議等で利用されている。

総務財政委員会

9月11日

付託議案の審査概要

令和5年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億2240万9千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・電気・ガス・食料品等価格高騰に伴う生活支援として行うプレミアム付きイチカの追加販売事業

- ・AIデマンド交通サービス導入に向けた実証運行を行う地域公共交通活性化事業
- ・大和高原福住村プロジェクトと連携して実施している、オーガニックビレッジ構想に向けた有機農業産地づくり推進事業
- ・今年度下半期分の出産・子育て応援交付金事業
- ・新クリーンセンター建設に伴う周辺地区環境整備事業

- ・中学校部活動地域移行に向けた実証事業

- ・台風等により被災した農業用施設に係る災害復旧事業

等

○歳入の主な内容

- ・国庫支出金

- ・県支出金

- ・繰入金

- ・諸収入

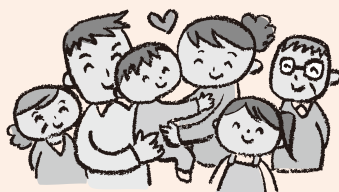
- ・繰越金

意見・要望事項

部活動地域移行での課題とされている指導者の人材確保については、退職後の教職員や大学生等、地域の人材を有効に活用するための登録制度を採用するなど、課題解決に向けた取り組みを検討されるよう要望。

北保育所建替え工事請負契約について

北保育所建替え工事を施工するため、一般競争入札により決定した事業者との間で請負契約を締結するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。



詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

(仮称) 天理市清掃管理事務所等建設工事請負契約について

(仮称) 天理市清掃管理事務所等建設工事を施工するため、一般競争入札により決定した事業者との間で請負契約を締結するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものとするもの。



その他の質問事項

Q 本市における、書かない窓口、行かない窓口の推進状況は。

A 現在、保育所の入所申請、国民健康保険の脱退、出生届や転入・転居届の作成がオンラインでできる「ゆびナビぶらす」を導入している。さらに令和5年3月からは、子育て、介護関係の26手続がマイナンバーカードを認証することで、オンラインで手続きができる、政府の「ぴったりサービス」も利用できるようになった。今後は、本市の窓口業務の特性に応じた窓口改革を進めていきたい。また、スマホを使ってオンラインで申請が完了する「行かない窓口」についても、国の動向を見据えながら並行して進める。



令和4年度一般会計ほか 計7会計の決算認定案を審査しました

再開日の9月6日に、令和4年度一般会計決算認定案ほか、計7認定案を審査するため、8人の委員からなる決算特別委員会を設置し、委員長に内田議員、副委員長に寺井議員が互選されました。付託された7認定案については、9月12日、決算特別委員会を開催し、審査しました。



決算特別委員会委員

◎内田 智之 ○寺井 正則 東田 匡弘
大橋 基之 鈴木 洋 藤本 さゆり
西崎 圭介 石津 雅恵

◎…委員長 ○…副委員長

決算特別委員会

9月12日

(千円)

会 計 名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般 会 計		29,975,987	29,428,097	98.2%	27,696,322	92.4%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,742,220	6,460,644	95.8%	6,394,901	94.8%
	介 護 保 険	6,260,978	6,199,341	99.0%	5,974,924	95.4%
	後 期 高 齢 者 医 療	936,795	915,670	97.7%	912,763	97.4%
	土 地 区 画 整 理 事 業	106,860	106,859	100.0%	104,382	97.7%
	特 別 会 計 小 計	14,046,853	13,682,514	97.4%	13,386,970	95.3%
合 計		44,022,840	43,110,611	97.9%	41,083,292	93.3%

会 計 名	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
水 道 事 業 会 計	1,921,245	1,665,119	383,038	523,861
下 水 道 事 業 会 計	2,713,899	2,257,138	385,695	1,595,221

委員から行政への主な意見・要望

- ・デジタルを活用した施策全般について、職員の知識や技術を高め、市民がデジタルの活用による利便性を享受できる施策となるよう要望
- ・デジタル地域通貨イチカに関して、イチカプラスについては、地域の支え合いという事業の趣旨をより広く周知するとともに、プレミアム付イチカについては、公正・公平に事業を進めることで、多くの市民が利用できるよう要望
- ・自殺予防対策について、ゲートキーパー養成講座を平成29年度から開催されているが、同講座について広く市民に周知するとともに、更なる自殺予防の啓発に取り組むよう要望
- ・風疹抗体検査及び予防接種について、その必要性を広く周知し、受検率の向上に取り組むよう要望
- ・小中学校における水泳授業について、施設の老朽化が進み、財政的にも改修が難しい状況の中、今後、プールを使用できない学校が順次出てくるのが想定されるが、子ども第一の立場に立って、今後の水泳授業の在り方を検討するよう要望



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(6～10P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[議会中継](#) (動画)・

[会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

西崎 圭介 議員

- ・本市のデジタル活用について

寺井 正則 議員

- ・災害時、損保会社の協力による被災証明書の迅速な発行について

- ・障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進について

- ・健康寿命を伸ばすため歯科検診の推進について

鳥山 淳一 議員

- ・LGBT理解増進法にかかる本市の取り組みについて

- ・不登校等対応の充実について

- ・姉妹都市との交流について

村木 敬 議員

- ・温暖化対策について
- ・火葬場に関する汚物表記について

- ・地震対策について

- ・重層的支援体制支援事業について

- ・奈良県「県域水道一体化」について

今西 康世 議員

- ・街路樹の伐採申請と許可について

- ・タウンミーティング後の意見、要望の中の「みんなの学校プロジェクト」について

- ・「新しい戦前」と言われる今日において

山田 哲生 議員

- ・新型コロナウイルス感染症について

- ・ラーケーションについて

鈴木 洋 議員

- ・これからの官学連携について

- ・行政運営に関して

神田 和彦 議員

- ・デジタル地域通貨イチャについて

- ・みんなの学校プロジェクトについて

- ・天理の農業の未来について

藤本 さゆり 議員

- ・外国人の方への支援
- ・こどもアドボカシー

※一般質問の要旨及びイラストについては、発言した議員が編集しています。



西崎 圭介 議員

ウェブマップの情報管理



一問一答

Q グーグルマップにおける本市の公共施設の情報管理について、検索しても表示されない施設や、「ダンマチ」(天理駅南団地待合所)などの愛称では検索できない施設などがある。あらゆる公共施設についての記載情報の正誤チェックなどを含め、適切な情報管理を行っているのか。

A 一部に表示されない公共施設があり、市民の皆さまに知られている愛称で検索が出来るない施設があることなども確認できたため、今回の一般質問を機に、本市の公共施設についての総点検を行い、今後定期的な情報更新に努めていきたい。

自治体のホームページだけではなく、交流人口を含めたより多くの方が利用されている一般的なツールについてもしっかりと対応していくこと

が重要と考える。(市長)

Q オリジナルの地図を作成できる「グーグルマイマップ」の機能などを本市行政として利用できるようにすることで、観光やイベント、災害時の対応、道路情報など、アイデア次第であらゆる分野で予算をかけずに活用できるのでは。

A 幅広く使えるツールとして、山の辺の道のルートをはじめとした観光、イベントや行事でのタイムリーな形の誘導、大学の若者との連携、豪雨災害時の通行止め情報など、広範囲の分野において自前で対応できるような体制づくりを進めていきたい。(市長)





寺井 正則 議員



一問一答

災害時における損保会社との連携による罹災証明書の迅速な発行について

Q 罹災証明書の発行手続き迅速化のため、損保会社との協定締結の考えは。

A あいおいニッセイ同和損保と協定締結を予定しており、他の損保会社とも協定を締結し、迅速に対応できるように、発災時に備えたい。(市長)

Q 民間と同様に罹災証明書の認定を簡素化する考えは。

A 国の定める指針や手引きに沿っているので、市単独の見直しはできかねるが、先進自治体を参考にどの程度簡素化できるのか情報収集に努めたい。(市長)

※ 障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進について

Q 視覚障がい者のために、「音声コード」の普及を推進する考えは。



A まずは障がい者記念事業のチラシや障がい者福祉計画の冊子に導入し、今後、幅広く推進したい。(市長)

Q 聴覚障がい者に、災害用バンダナを再度、配布しては。

A 約10年経過し、消耗・紛失・未配布の方もあるため再配布を検討したい。(市長)

Q 健康寿命を伸ばすための歯科検診の推進について

Q 歯周病検診の本市における現状は。

A 国保加入者の40歳から74歳を対象に、歯周疾患検診に費用助成を行っている。今後、関係機関と協議し対象の拡大を検討する。(市長)

Q 簡易検査キットを活用した検診を推進する考えは。

A 活用については、先進事例を参考に検討する。(市長)

※障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策：障がい者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資するための施策。



鳥山 淳一 議員



一問一答

※ **Q** LGBT理解増進法への取り組みは。

A 市人権擁護委員が市民相談を実施。令和3年にパートナーシップ宣誓制度を導入した。今後も性の多様性に関する知識と理解が広がるよう、周知・啓発に取り組む。(市長)

Q 学校教育での取り組みは。

A 市人権教育研究会が教職員にLGBTQに関する研修を実施。児童生徒に多様性を認め、自分の生き方を大切にする教育に努める。ユニバーサルデザインによる標準服等の導入を進める。(教育長)

Q 不登校の状況及びヤングケアラーの対応は。

A 市不登校はコロナ禍前後で小学生約2・1倍、中学生約1・7倍の増加。ヤングケアラーへは、スクールカウンセラーによる心のケアとともに、家庭状況を把握し、専門機関とつなぐスクールソーシャルワーカーを配置している。みんなの学校プロジェクトが目指す地域の支援も活用し、不登校及びヤングケアラーの支援を目指す。(教育長)



Q 姉妹都市交流の現状は。

A ラ・セレナ市とバウル市とは、コロナ禍中は絵画の交換作品展を中断していたが、今後はオンライン等での交流を考える。瑞山市とは、グローバル人材育成のための国際交流事業業務協約を締結し、双方の中学生が交流する計画を進めている。(市長)

Q 市民団体がインドネシアとの交流を応援しているが、市として協力できないか。

A 社会、文化、経済面で総領事館と協定を結ぶことも可能であり、どういった交流ができるか考えたい。(市長)

※LGBT/LGBTQ：性的少数者を表す総称の1つ。



村木 敬 議員



一括質問

温暖化対策について

Q 来年度から森林環境税が徴収される。その徴収の仕方には問題があるが、目的である温暖化対策は喫緊の課題である。これからの天理市の環境森林税を財源とする、森林環境譲与税の活用と展望は。

A 森林の間伐、林道の整備、林業者の育成、次世代への森林保全への啓発に活用したい。さらに、天理市が進めるオーガニックビレッジ等の取り組みとも連携し、活用の幅をひろげていきたい。(市長)

火葬場の汚物表記について

Q 火葬場では「火葬炉」と「汚物炉」がある。条例により、「汚物炉」では人体の一部分と胞衣産褥汚物等が焼却されている。また、行政文書には汚物の焼却123件と表記されている。しかし、これらを汚物として扱うことは非人道的である。この非人道性は「生

病死」に関するものであり、宗教文化都市である天理から発信して頂きたいと考えるが。

A 人体の一部分及び胞衣産褥等を汚物として扱うのは、人間の尊厳から極めて問題のある表現である。条例等の文言や炉の表記について、「汚」という言葉は速やかに適切な表現に改める。また、対外的にもしっかりと打ち出していきたい。(市長)

地震対策について

Q 通学路のブロック塀等の危険箇所及び、災害時の留学生への対応について。

A 通学路の安全について教育委員会と問題を共有して万全を期したい。留学生への的確な情報伝達については、天理大学と連携していく。(市長)



※オーガニックビレッジ：有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のこと。



今西 康世 議員



一問一答

街路樹の伐採申請と許可について

Q 市民から自宅前の街路樹の伐採を要望したが、道路法第101条の規定等により伐採されなかったと相談があった。一方、某中古車販売店前の街路樹は市が許可し、11本伐採された。相談された市民の要望では1本の木も伐採されないが、某中古車販売店前の街路樹が伐採されたことに不信感があり、納得できない。

A 以前より地元から伐採要請もあり、街路樹が成木でなく、商業施設の出入り口で事故未然防止の理由等により事業者負担で伐採した。(市長)

みんなの学校プロジェクトについて

Q 校舎内を学校関係者以外の方が移動する状況で子供達の安全が担保できるのか。子供達が落ち着いた環境で勉強できるのか。何かあった時の

責任は一体誰がとるのか。公民館は社会教育の場。防災、自治会活動、投票所、子供食堂等、地域コミュニティの核を担っている。学校教育施設と一緒にすることで、公民館の機能を果たせるのか。

A 学校の閉鎖性や硬直性を脱却し地域と共にある学校に生まれ変わる。価値観、立場、年齢、考え方の違う人と手を取り合って前に進んでいく事で子供達が自己肯定感を高めていく。(市長)

「新しい戦前」といわれる今日について

Q 終戦記念日に原爆犠牲者の冥福を祈り、核兵器禁止廃絶、世界平和を祈念するためサイレンを鳴らし市民で黙祷するのはどうか。

A しっかりと検討し、できる事を進めていきたい。(市長)





山田 哲生 議員



一問一答

新型コロナウイルス感染症について

Q 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、情報が激減した中での本市の感染症への対応と対策は。

A 5類移行後、やや増加傾向が続いていたが、地区医師会からも、9月に入り感染症による発熱での受診が大変増加していると聞いている。その中で、9月20日よりワクチン接種を始める予定をしている。学校、その他の感染対策は天理地区医師会等と連携を取りながら進める。(市長)

Q ワクチン接種による後遺症をお持ちの方への、行政の対策は。

A 奈良県新型コロナウイルスワクチン副反応コールセンターが設置され24時間365日相談対応している。市町村別に新型コロナウイルスワクチン副反応対応協力医療機関一覧が県



H.P.に掲載されており、市に副反応の相談をされた場合には、相談者に寄り添いながら、情報提供を行う。ワクチン接種後の副反応により継続して治療が必要な方には、国の予防接種後健康被害救済制度があり、引き続き医師会等と共に、窓口として誠実に対応していく。(市長)

ラーケーションについて

Q 愛知県で導入された、保護者の休暇に合わせ子どもが学校を休めるラーケーションの日(校外学習の日)に対する本市の見解は。

A 学習効果の見極めや、その確保、条件設定あるいは子どもたちの生活の様子等を含め、メリット、デメリットを十分に考察し、他市の状況を見ながら検討していく。(市長)



鈴木 洋 議員



一問一答

これからの官学連携について

Q 天理大学の地域貢献、経済波及効果は大きいが地方創生の観点から大学を応援する施策も必要では。奨学金返還支援や独自の学生支援はできないか。

A 私学の研究事業補助枠の採択に関し、地域連携を進めることで大学には加点対象となることから、可能な協力を実施したい。奨学金返還支援は地域の人材不足を補う上で先行の取組もあり、総合的に検討したい。また、大学や学生の支援は雇用創出の取組とも関連することから、持続可能なまちづくりの中、大学とも議論し、全体の施策の中で考えたい。(市長)

行政運営の課題について

Q 職員研修の現状は。

A 全国市町村国際文化研究所や奈良県市町村職員研修センターでの研修が中心で、D



Xの推進、再生可能エネルギーの活用、空き家対策、児童虐待への対応等、昨年度は36の研修を実施。(市長)

Q 現代の課題に対応する職員の資質とは。

A 貧困や虐待など、当該所管だけで対応できない複合的課題が多くなり、専門性に加え、チームとして行動できる横断的な視野を持った職員が必要と考える。民間、外部との活動を通して得られる経験値を高め、公民連携の中、人材育成を図りたい。(市長)

Q 天理の文化、歴史、宗教性を理解しまちを大切に思う心の涵養は大切と考えるが。

A まちの歴史・文化への理解を深めるよう、職員との意見交換の際にヒアリングも行う研修に活かしたい。(市長)



神田 和彦 議員



一問一答

イチ力普及について

Q プレミアム付イチ力販売後の流通額・利用状況及び普及についてのビジョンは。

A 現在の流通額約2億円の内、約9600万円が使用された。子育て世帯支援事業、出産・子育て応援ギフトとしてもイチ力を活用している。地元の消費を促進する目的以外にも、支え合い支援という点でも重視しているため、地域福祉等に還元されるということも周知していく。(市長)

Q 調理員の職場環境改善の観点から、設置する考えは。

A 1校当たり2000万円程度の整備費用が必要となる。空調の整備を前向きに考えつつ、費用を抑えるためにスポットクーラーの設置も視野に入れながら、しっかり検討していきたい。(教育長)

農業政策について

Q 耕作放棄地がふえているが、農家数及び農地面積の減少状況は。また、新規就農者の確保について。

A 農家数について、平成22年は2058戸だったが、令和2年は1750戸であり、15%減少した。農地面積は、約1208ヘクタールであったが、令和2年で989・6ヘクタールとなり、18%減少している。このような状況から、若手農家の経営が活性化するように、最大限サポートしていきたい。また、農業に関して専門的なノウハウを持つ企業、販路をつける実績がある企業、地域の営農組合、農業委員会や最適化委員会と連携しながら新規就農者の確保に取り組む。(市長)



藤本 さゆり 議員



一問一答

外国人の方への支援

Q 現在の外国人高齢者支援、介護の充実状況は。

A 適法に3か月を超えて在留し、住所を有する介護保険加入者は、介護度に応じて日本人と同様の介護サービスを受けられることが可能。本市も約20名の方が利用中。(市長)

Q 外国籍のお子様の日本語教育について。

A 外国籍の子どもに対し日本語講師による指導を、それぞれの児童・生徒に合わせて行っている。違いを認め合い共に生きる社会を目指す教育を進めたい。(教育長)

Q 多言語による医療通訳についての現在の状況は。

A なら医療情報ネットを紹介。今後は24時間電話通訳対応の県の多言語コールセンター登録制度への加入を医療機関に働きかける。(市長)



Q 子どもの声を聞き、意見を尊重する取り組みについて。

A 学校や保育等の場で子どもとの信頼関係づくりを大切にしている。話すまで待つ。共感し最後まで話しを聞くなど安心して話せる雰囲気づくりを心がけている。(市長)

Q こどもの代弁者と*言われる代弁擁護者・アドボケイトに対する考えは。

A 社会的擁護のこどもに限らず、本市のこどもたち全てに必要であると考え。アドボカシーの重要性を、市民の皆様周知する。(市長)

Q 権利表明が困難なこどもへの今後のサポートについて。

A 家庭児童相談室の職員等にアドボケイトの役割を一層強化できるよう養成講座に参加させ育成に努める。(市長)

※アドボカシー／アドボケイト：アドボカシーは「代弁」「擁護」といった意味をもち、意見や考えを表明できるようにサポートすること。アドボカシーを実践する人をアドボケイトという。



こんなことが決まりました

全員賛成で決定した議案

- 報告** ・ 出資法人の経営状況の報告について
 ・ 令和4年度決算に基づく天理市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 諮問案** ・ 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 同意案** ・ 教育委員の任命につき同意を求めることについて
 ・ 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案** ・ 令和5年度天理市一般会計補正予算（第5号）
 ・ 令和5年度天理市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
 ・ 令和5年度天理市介護保険特別会計補正予算（第1号）
 ・ 令和5年度天理市土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
 ・ 天理市老人憩いの家条例の廃止について
 ・ 天理市道路線の認定について
 ・ 北保育所建替え工事請負契約について
 ・ （仮称）天理市清掃管理事務所等建設工事請負契約について
 ・ 和解について（追加議案）
- 認定案** ・ 令和4年度天理市一般会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市国民健康保険特別会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市介護保険特別会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市後期高齢者医療特別会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市土地地区画整理事業特別会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市水道事業会計決算認定について
 ・ 令和4年度天理市下水道事業会計決算認定について
- 決議案** ・ ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書について

意見が分かれた議案

議案 ・ 議案第36号 天理市印鑑条例の一部改正について

会 派	清 風 会									令 和 の 会				無 会 派			
	市本 貴志	内田 智之	東田 匡弘	榎堀 秀樹	大橋 基之	鈴木 洋	西崎 圭介	鳥山 淳一	石津 雅恵	山田 哲生	井上 伸吾	今西 康世	藤本さゆり	寺井 正則	神田 和彦	村木 敬	結 果
議案第36号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

賛成…○

反対…×

※議長は表決に加わりません。

反対討論

- ・ 村木議員
 マイナンバーの漏洩等により、スマホを使うコンビニでの印鑑登録証明書の交付には、事理弁識能力に支障をきたした方が経済的な被害にあう危険がある。

令和5年第4回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 12月4日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議開会
- 12月6日(水)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開
- 12月7日(木) 9時30分 文教厚生委員会
- 12月8日(金) 9時30分 経済産業委員会
- 12月11日(月) 9時30分 総務財政委員会
- 12月13日(水)
 - 9時00分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 12月14日(木)
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 12月18日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	経済 9:30	
10	11	12	13	14	15	16
	総務 9:30		本会議 10:00	本会議 10:00		
17	18	19	20	21	22	23
	本会議 11:00	(会期)				
24/31	25	26	27	28	29	30

※会 期=12月19日(火)までの16日間

議会中継をご覧ください

本会議のライブ中継及び録画中継を、パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。

天理市ホームページから

天理市議会 ▶ 議会中継 と

お進みいただくか、

右のQRコードからご覧ください。



議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。

市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。

また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問い合わせください。

○お問い合わせ 議会事務局

63-1001内線603

議会広報編集委員会

委員長 鳥山 淳一

委員 鈴木 洋

委員 寺井 正則

副委員長 市本 貴志

委員 内田 智之

委員 山田 哲生